

静岡県および御前崎市による津波対策工事ほか追加工事の 点検および確認について(第 45 回)

2015 年 10 月 28 日

本日(10月28日)、当社が実施している津波対策工事ほか追加工事[※]について、御前崎市の立ち会いの下、静岡県による点検を受けましたので、お知らせいたします。

本日の点検において、海水ポンプ軸受注水の無注水起動対策、原子炉建屋竜巻対策および防波壁の設置工事について点検を受けました。

静岡県から、「海水ポンプ軸受注水の無注水起動対策について、軸受の取り替え、それに伴う機器の撤去が中部電力の計画どおり進んでいることを確認しました。また、海水ポンプの起動を確認しました。」「原子炉建屋竜巻対策について、原子炉建屋の天井および壁面に竜巻防護ネットが計画どおり設置されていることを確認しました。今後も計画どおり工事を進めていただきたい。」「防波壁設置工事の点検結果について、点検基準を満足していることを確認しました。今後も安全管理に留意し、着実に工事を進めてもらいたい。」との講評をいただきました。

御前崎市から、「御前崎市では、先日、原子力に関する意見交換会を実施した。これは、市民が日ごろ感じている疑問や不安を原子力行政に反映し、市民の不安を和らげるための取り組みである。最近、市民が不安を抱くような事象が続いているが、そのような気持ちを払しょくするよう再発防止策を進めていただきたい。」との講評をいただきました。

また、静岡県から、「11月度は、11月20日に点検実施予定である。」旨の連絡がありました。



防波壁設置工事点検の様子



海水ポンプ軸受注水の無注水起動対策点検の様子

※ 自主的に取り組んできた重大事故対策や、2013年7月に施行された原子力規制委員会の新規制基準を踏まえ追加した対策工事などのことです。

(これまでにお知らせした内容は、[こちら](#)でご覧いただけます)

以上